

## 第2回 九州医学哲学・倫理学会 学術大会報告

平成23年9月10日、九州大学（病院地区 コラボステーションI 視聴覚ホール）において、下記の通り開催された。

大会テーマ 「臨床研究と倫理」

1. 基調講演 研究倫理の基本構造と倫理委員会の役割 — 臨床倫理との比較の観点から  
産業医科大学 医学部 医学概論 教授 藤野昭宏
2. 患者の意思決定と看護の役割  
熊本大学 医学部 保健学科 講師 永田まなみ
3. 終末期医療におけるスピリチュアルケアについて考える  
山陽学園大学 看護学科 准教授 李恵英
4. 自閉症者の教育人間学的研究 — 「他者とのかかわり」に焦点をあてて—  
西日本短期大学 保育学科 准教授 眞次浩司
5. 病の文学を読む — 追体験の方法と実践  
産業医科大学 医学部 哲学概論 准教授 前田義郎
6. Welfareから Workfare政策へ — 母子家族政策の日米比較 —  
福岡歯科大学 非常勤講師 佐々木愛
7. インドの商業的代理出産の現状と担当医の倫理的判断  
— 三層構造分析の手法によるインド生殖医療（代理出産）倫理の調査研究 —  
鹿屋体育大学 教授・国際交流センター長 児玉正幸